

泉南市教育委員会会議 令和7年第10回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和7年10月15日(水)

午後3時00分 開会 午後3時37分 閉会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

(2) 教育委員会出席者

| | |
|-------|-------------------|
| 上中 和則 | 教育長 |
| 湊 久晶 | 教育委員会委員(教育長職務代理者) |
| 飯沼 治美 | 教育委員会委員 |
| 辻野 治重 | 教育委員会委員 |
| 渡邊 香代 | 教育委員会委員 |

(3) 事務局出席者の職氏名

| | |
|--------|----------------------|
| 桐岡 秀明 | 教育部長 |
| 三野 薫 | 教育部参与 |
| 西山 徹 | 教育総務課長 |
| 大植 睦子 | 教育総務課参事(学校給食センター所長) |
| 辻 康治 | 生涯学習課長 |
| 森 大輔 | 生涯学習課参事(人権・スポーツ担当) |
| 石橋 広和 | 文化振興課長 |
| 石田 剛王 | 学力向上対策室長兼指導課参事(指導担当) |
| 新谷 龍三 | 指導課参事(教職員人事担当) |
| 阪上 広太郎 | 指導課参事(指導担当) |
| 野々瀬 裕次 | 人権国際教育課長 |
| 小林 克子 | 教育サービス課長兼教育サービス係長 |

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

上中 和則
飯沼 治美

泉南市教育委員会会議 令和7年第10回定例会 議事日程

令和7年10月15日（水）午後3時00分 開会

泉南市埋蔵文化財センター 講堂兼視聴覚室

| 日程番号 | 議案等の番号 | 件 名 |
|-------|--------|--|
| 日程第1 | | 開 会 |
| 日程第2 | | 会議録の承認 |
| 日程第3 | 報告第1号 | 会議録署名者の指名 |
| 日程第4 | 報告第2号 | 教育長報告 |
| 日程第5 | 報告第2号 | 事務局報告 |
| 日程第6 | 報告第2号 | (1) せんなん教育ニュース（令和7年11月）について (2) 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について |
| 日程第7 | 議案第1号 | 泉南市社会教育委員の委嘱について |
| 日程第8 | 議案第2号 | 泉南市公民館運営審議会委員の委嘱について |
| 日程第9 | 議案第3号 | 令和8年度泉南市公立小・中学校教職員人事基本方針について |
| 日程第10 | | その他 |
| 日程第11 | | ・ 泉南オープンウォータースイミング大会 2025 の実施報告について |
| 日程第12 | | ・ 2025年度第2回実用英語技能検定（英検®）準会場受験の受験者数について |

午後 3 時 00 分開会

○上中教育長 ただいまから、泉南市教育委員会会議令和 7 年第 10 回定例会を開催いたします。

出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

これより日程に入ります。

日程第 1、会議録の承認についてお諮りいたします。

泉南市教育委員会会議令和 7 年第 9 回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付をいたしており、確認をいただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○上中教育長 全員異議なしと認めます。よって泉南市教育委員会会議令和 7 年第 9 回定例会会議録は承認することに決定いたしました。

次に日程第 2、会議録署名者の指名を行います。

本日の会議録署名者は、泉南市教育委員会会議規則第 13 条により、教育長のほかに、教育長において、飯沼委員を指名いたします。よろしくお願いします。

次に日程第 3、報告第 1 号、教育長報告を議題といたします。

（報告開始）

○上中教育長 スライドを見ていただきながら報告させていただきます。

本日は、行事報告とフィリピン共和国と泉南市の小学生のオンライン国際交流について、最近の運動会事情、最後にワールドマスターズゲームズ 2027 関西について報告いたします。

行事報告として、小学校のオンライン国際交流、大阪府都市教育長協議会 10 月定例会に出席しました。

10 月 1 日付けで泉南市体育協会が泉南市スポーツ協会に名称変更しました。そして、10 月

7 日にあおぞら幼稚園の運動会、樽井小学校の運動会は、土曜日が雨でしたので、10 月 8 日水曜日に延期して行いました。また、10 月 14 日に第 55 回泉南市総合体育大会グラウンド・ゴルフ交歓大会がございました。

行事報告のオンライン国際交流ですが、フィリピンの学校の子どもたちと、泉南市の子どもたちがオンラインで交流するというものです。子どもたちのタブレットには AI と英語で会話するアプリが入っていき、英語での対話練習に利用しております。オンライン国際交流は、東小学校、一丘小学校、新家小学校が既に終わりましたが、学校によっていろいろなやり方で交流していました。一番初めの学校では、大阪府の名物は何でしょう。ラーメン、たこ焼き、オムライスを項目に挙げて、フィリピンの子どもたちに手を挙げて選んでもらう内容でした。フィリピンからは、一番大切な行事は何でしょうというようなクイズの出し合いをしていました。質問によって、英語をあまり使わない場面もありましたが、答えやすい質問になると大変盛り上がっていました。あなたの一番好きな教科は何ですかと聞かれると、たくさんの児童が手を上げて答えていました。自分の話す英語が通じ、喜んでいる児童がたくさんいました。これから国際交流する児童にも、自分の英語が通じたと感じてもらえるような国際交流にしてほしいと思います。

そして、あおぞら幼稚園の運動会に参加させていただきましたが、大変天気がよく暑いぐらいでした。

幼稚園の運動会の写真を見てください、少子化の影響があるようで、人数が減ってきています。そして、幼稚園と小学校の運動会の写真を見ていただくと、幼稚園にはありますが、小学校にはないものが幾つもあり、運動会の象徴的なものがなくなっていますが、さて何だと思えますか。答えは万国旗がなくなっています。写真を見ただけでも運動会がさま変わりしてきたのがわかります。新聞の一面に、「運動会变

わる時代の映し鏡」という題で、運動会がその時代を象徴しているところがあるを書いてありました。昔は企業も、組織の一体感を醸成する機会ということで、運動会を行っていました。甲子園に社員を集めて運動会をしていた松下電器の写真が載っていました。昔は、義務教育と言いながらも、小学校の就学率がなかなか上がらなかったのも、子どもたちを学校へ集めるために運動会のようなことをして、子どもたちに学校を好きになってもらうことを目的に行ったと新聞に載っていました。

また、コロナ禍の前は、朝から 15 時頃まで運動会をしていましたが、今の運動会には、楽しみであったお弁当がなくなりました。コロナ禍から、できるだけ効率的にスムーズに行うようになり、樽井小学校では学年ごとに運動会の時間をずらしています。1、2 年生の競技時間が終わったら、3、4 年生の競技時間、次は 5、6 年生の競技時間とし、1、2 年生の競技時間は、1、2 年生の保護者が一番前で見てくださいます。そのため場所取りがなくなりました。私が信達小学校に勤めていた時は、朝 4 時頃に学校へ行くと、たくさんの方が正門の前で待っていましたが、場所取りがなくなって、お弁当もなくなっています。働き方改革やコロナ禍があり、たくさんのがなくなりました。

昔の運動会は、地域と学校のかけ橋というような感じでしたが、日本の働き方が農耕社会から、会社勤めにどんどん変わっていき、保護者の方、地域の方も忙しくなって、運動会やお祭りなどのつながりというのが、なくなってきたように思います。新聞では、運動会は、学校にお任せする、そういう文化がずっと続いており、現在は学校が疲れてきているとありました。教員の負担が増えている状況で、働き方改革が必要となっており、今後どうしていけばいいのかというようなことを書いていました。

次は、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西です。2027 年 5 月 14 日は、ワールドマスタースゲームズでいろんなスポーツがある中の

開会日です。先日、泉南オープンウォータースイミング大会 2025 が泉南市のタリイサザンビーチでありました。開会式のときの写真には 100 人ぐらい写っていますが、参加者は 500 人ぐらいだったそうです。3 人写っている写真の真ん中が第 1 位でゴールした高校 2 年生で、全日本 1 位のすごい方らしいです。そんなすごい方を集めて、今後ワールドマスタースゲームズが行われます。出場資格は概ね 30 歳以上、オープンウォーターの出場資格は 25 歳以上なので、この高校生は、残念ですが出場できません。ワールドマスタースゲームズ 2027 は、世界からも来てくださるということで、どれぐらいの参加者があるのか、ドキドキしながら開催を待っています。今後の予定としては、来年 4 月からエントリーが始まります。2027 年 5 月のワールドマスタースゲームズ 2027 まで、あと 1 年半ぐらいの状況で、どのようにして盛り上げていったらいいかと、教育委員会事務局でいろいろ考えているところです。今回の大会では砂浜での応援よりも、石段のところで応援する人が多く、砂浜と石段との間の空間が広いので、どう盛り上げていくか、なかなか難しいなと言っておりました。

報告は、以上でございます。

(報告終了)

○上中教育長 御質問等または御感想等ございませんでしょうか。

辻野委員お願いします。

○辻野委員 先月、2025 大阪・関西万博へ行った際に、教育長報告にありましたワールドマスタースゲームズ 2027 関西を泉南市で開催するということで飴やシール、クリアファイルなどをいただきましたが、もっと、大阪・関西万博を利用してアピールしてもよかったのかなと思いました。例えば、泉佐野市が配っていた、タオルは端に小さく泉佐野って書いてあるので、泉南市でも作ってもらえたらなと思いまし

た。

また、先日の泉南市祭礼やぐらパレードのときに市長から大うちわをいただきましたが、そこには、泉南熊寺郎とミャクミャクがコラボしたステッカーが貼ってありました。予算がかかるのかもしれないですが、そういうものを配ってもらえたら、もっとアピールできたのかなと思いました。

○上中教育長 ありがとうございます。これからまだあと1年半ある中で、もっと積極的にアピールするには、どのように宣伝していったらいいかという一つのヒントをいただけたかと思えます。

ほかにもこんなアイデアがあるとか、この場所を使ったらもっといろんな人が見てくれるというアイデアがございましたら教えていただけたらありがたいと思っております。

教育長報告について、ほか御質問等よろしいでしょうか。

ないようですので、以上で本報告を終了させていただきます。

では次に、日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。

せんなん教育ニュース（令和7年11月）について、西山教育総務課長から報告があります。お願いします。

○西山教育総務課長 せんなん教育ニュース（令和7年11月）について、御説明させていただきます。資料を御覧ください。

このたび、市内の各家庭に教育に関する情報を提供し、家庭と教育委員会との連携を促進することを目的とし、教育委員会においてせんなん教育ニュースを作成し、広報せんなんの令和7年度11月号に折込み、市内全戸に配布を予定しております。

せんなん教育ニュースには、（仮称）西信達義務教育学校等整備事業に係る基本設計書が作成されたことから、校舎の配置計画や各階の

平面計画、現在の校舎の除却を含めた全体工程を掲載しております。また、これに加え、前回の教育委員会会議でも御説明いたしました校名案等についても記載しております。せんなん教育ニュースを通じて、市民全体に教育に関する重要な情報を届けることで、新たな学校に対する理解と協力を促し、学校や地域の教育環境がよくなるツールとし、今後も引き続きせんなん教育ニュースを発行していきたいと考えております。

私からは以上です。

○上中教育長 ありがとうございます。せんなん教育ニュースでは、特にこの（仮称）西信達義務教育学校について、いよいよ形になってきたという感じですね。御質問等ございませんでしょうか。

次に令和7年度全国学力・学習状況調査について、石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）から報告があります。

石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） それでは、令和7年度全国学力・学習状況調査の結果公表及び分析について、報告いたします。

本調査の目的は、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握、分析することで、教育施策の成果と課題を検証し、各学校における学習指導の充実や学習状況の改善に役立てることです。今年度の結果の公表については、昨年度の公表形式に準じ、1枚目に学力の結果を2枚目に質問紙調査の結果をシンプルにまとめております。

概要をお伝えしますと昨年度に引き続き、小学校国語、算数、中学校国語の平均正答率及び小中学校の全ての教科の無解答率において、大阪府との差が一層縮まりました。特に、小学校の無回答率は、大阪府と全国よりもよい結果と

なっています。また、国語は小中ともに2年続けて結果は向上しているのですが、中学校数学において、大阪府との正答率の比較では、昨年度よりも差が広がり、正答率や無回答率においても全国や大阪府より下回っているため、昨年度に引き続き課題と捉えております。

質問紙調査においては、授業における考えの工夫、交流など、主体的・対話的で、深い学びに関する項目について、昨年度に引き続き大阪府や全国よりもよい結果となっています。また、社会貢献や自己の責任感など、豊かな人間性に関する項目について、肯定的回答割合が高く、よい結果となりました。

一方、これまでに続き泉南市の子どもたちは、全国や大阪府と比べて家庭学習時間が短く、今年度は小学校で下降傾向にあることが課題であります。さらに、1日当たりの読書時間や家庭の蔵書数が全国や大阪府と比べて少ないことや、今年度の調査には質問項目がなかったのですが、昨年度の調査で本市の顕著な課題として認識されていた、家庭におけるゲームやSNS、動画視聴等に費やす時間が増加していることなどを踏まえ、放課後の過ごし方は引き続き課題であると考えております。

別添の資料には、成果や課題が見られた問題例と詳細説明等、4つの項目で資料を掲載しておりますので、併せて御参照ください。

以上を報告させていただきます。

○上中教育長 ただいまの報告に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。

湊委員をお願いします。

○湊委員 泉南市の子どもたちが家庭での学習時間が短いということですが、この家庭での学習時間には塾での学習時間も含まれているのでしょうか。

○上中教育長 石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）をお願いします。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） この質問紙の記載にありますが、塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含むという質問になっております。

○上中教育長 ありがとうございます。
湊委員をお願いします。

○湊委員 今すぐには分からないと思いますが、泉南市の児童生徒のうち、塾に通っている子どもたちの割合が大阪府や全国の平均よりも少ないのか、多いのかを調べていく必要があると思います。

○上中教育長 ありがとうございます。
それについて石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）をお願いします。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） 現調査では同じような項目の調査がございませんので、今後検討をしていきたいと思えます。

○上中教育長 ありがとうございます。よろしいでしょうか。
飯沼委員をお願いします。

○飯沼委員 今年度の調査になかった家庭におけるゲームやSNS、動画視聴等、放課後の過ごし方が引き続き課題であると書いておられるのですが、ゲームやSNS、動画視聴等を何時間しているか、今年度アンケートで調べているのでしょうか。

○上中教育長 石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当）をお願いします。

○石田学力向上対策室長兼指導課参事（指導担当） 昨年度まで全国学力・学習状況調査の質問紙調査であった同じ項目でのアンケートは、

今年度採っておりません。

○上中教育長 よろしいですか。ほかに御質問等ございませんでしょうか。

ないようですので、以上で本報告を終了いたします。

次に、日程第5、議案第1号、泉南市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。本議案の説明を辻生涯学習課長からお願いします。

辻生涯学習課長。

○辻生涯学習課長 日程第5、議案第1号、泉南市社会教育委員の委嘱について御説明させていただきます。資料を御覧ください。

次の者を泉南市社会教育委員に委嘱したいので、社会教育法第15条第2項及び泉南市社会教育委員に関する条例第2条の規定により承認を求めるものとなります。上段に記載の辻友成様、再任、社会教育の関係者、以下9名の委員が対象となります。提案理由としましては、現在の泉南市社会教育委員は、令和7年10月25日をもって任期満了となるため、上記の者を適任者と認め、再任したいので提案するものとなります。

詳細につきまして、3ページを御覧ください。現在の社会教育委員名簿となりまして、任期につきましては、令和5年10月26日から令和7年10月25日までとなります。アスタリスクマークがございます欄を見ていただきますと、まず上段、若林静代様、家庭教育関係者。そして、中橋政美様、学識経験者。道場和子様、婦人団体協議会会長の3名が退任することとなり、そのほか9名が再任の対象となります。

御審議のほどよろしく願いいたします。

○上中教育長 ただいまの説明に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。

ではないようですので、以上で質問、意見等を終了し、議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。本議案を承認することに御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○上中教育長 全員異議なしと認めます。よって議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第6、議案第2号、泉南市公民館運営審議会委員の委嘱についてを議題といたします。本議案の説明を石橋文化振興課長からお願いします。

石橋文化振興課長。

○石橋文化振興課長 私からは議案第2号、公民館運営審議会委員の委嘱についてを御説明いたします。

泉南市立公民館条例第6条第1項により、委員の任期は2年とされております。今回は令和7年10月31日に任期が満了となり、新たに委員全員を委嘱するために御提案させていただくものです。

泉南市立公民館条例第4条の規定により、委員の方の委嘱を提案させていただきます。

まず新任の方ですが、学校教育及び社会教育と関係者といたしまして、新家公民館活動連絡会会長、市坪伸崇様。婦人団体協議会信達婦人会会長、梶本道代様。樽井公民館クラブ連絡協議会会長、加藤八千代様。信達公民館クラブ活動委員会会長、山崎英明様を委嘱したいと考えております。

続いて、再任の方です。学校教育関係者としていたしまして、西信達中学校校長の岩崎誠様。樽井小学校校長の酒井久也様。家庭教育の向上に資する活動を行う者としていたしまして、すまいるママ代表の西川郁代様。公募による市民として塩谷真佐子様。学識経験のある者として芸術家の上之山幸代様。厚生文教常任委員会委員長の竹田光良様をそれぞれ委員に委嘱したいと考えております。就任期間は、令和7年11月1日から令和9年10月31日までとなります。

御審議のほどよろしく願いいたします。

○上中教育長 ただいまの説明に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようですので、以上で質問、意見等を終了し、議案第2号を採決いたします。

お諮りいたします。本議案を承認することに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○上中教育長 全員異議なしと認めます。よって議案第2号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第7、議案第3号、令和8年度泉南市公立小・中学校教職員人事基本方針についてを議題といたします。本議案の説明を新谷指導課参事（教職員人事担当）からお願いします。

○新谷指導課参事（教職員人事担当） 私から日程第7、議案第3号、令和8年度泉南市公立小・中学校教職員人事基本方針について、御説明いたします。

令和8年度泉南市公立小・中学校教職員人事方針を別紙のように定めるというものであります。提案理由としましては、泉南市教育委員会の事務委任等に関する規則第2条第1項第9号の規定により、本方針を改正する必要があるため、提案するものでございます。

改正部分につきましては、議案書の4ページから6ページの新旧対照表を御覧いただければと思います。変更につきましては、2点でございます。1点目は、年次的な変更としまして、令和7年度から令和8年度への変更でございます。2点目につきましては、学校の活性化、教職員の資質向上の観点から、同一校における長期勤務者の異動を積極的に推進するために異動対象を現任校において5年以上勤務する者については、最長9年を目途とする基準を、現任校において4年以上勤務する者について

は、8年を目途とすることに変更するものでございます。

以上となります。御審議のほどどうぞよろしくをお願いします。

○上中教育長 ただいまの説明に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

では、以上で質問、意見等を終了し、議案第3号を採決いたします。

お諮りいたします。本議案を承認することに御異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○上中教育長 全員異議なしと認めます。よって議案第3号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第8、その他、泉南オープンウォータースイミング大会2025の実施報告について、森生涯学習課参事（人権・スポーツ担当）から説明があります。

森生涯学習課参事（人権・スポーツ担当）をお願いします。

○森生涯学習課参事（人権・スポーツ担当） 私から日程第8、その他、泉南オープンウォータースイミング大会2025の実施報告について報告させていただきます。資料を御覧ください。

日程は10月4日、5日と開催いたしました。4日には、初めてのオープンウォータースイミング教室や、公式練習を行いました。スイミング教室の参加者は、昨年より人数が減って19人となっています。

そして、10月5日の大会当日は、5km日本選手権トライアル、5km一般、2.5km、1.25km、500m×4人リレーの種目を開催いたしました。今年の参加者は515名、昨年の参加者は431名と、年々参加者が増加している状況が続いております。次回開催は、現在のところ2026年9月末をめどに日程調整をさせていただいており

ます。

2 ページ目を御覧ください。5 km 日本選手権トライアル男子優勝者と市長と一緒に写っている写真ですが、この方が先ほど教育長がおっしゃっていた高校生の方です。800 メートル自由形と 1,500 メートル自由形の日本記録を持っておられる方で、今回参加されて優勝されました。

泉南オープンウォータースイミング大会は、2024 年度から日本水泳連盟の公認の大会に認定されています。日本水泳連盟認定のオープンウォータースイミング大会サーキットシリーズは、今年度全国で 18 大会の開催予定をしており、その中の一つとして泉南オープンウォータースイミング大会 2025 がありました。今回の参加人数は大会が終了している 16 大会の中で 3 番目ぐらいになる規模で、日本国内でも有数の大会に成長しております。

続きまして、先ほど委員もおっしゃっていた 2025 大阪・関西万博です。泉南市のブースで、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西の PR をさせていただきました。9 月 26、27、28 日の 3 日間で延べ 1,400 名ほどの来場者が泉南市のブースを訪れていただいております。その中で、3 日間アンケートを行い、約 1,000 件の回答をいただきました。アンケートの内容は「あなたはワールドマスタースゲームズ 2027 関西を知っていましたか」や、「概ね 30 歳以上であれば誰でも参加できますが、参加したいと思いませんか」、「大会のボランティアで参加したいと思いませんか」という、以上 3 点お伺いしました。ワールドマスタースゲームズ 2027 関西を知っているという回答は、2 割程度でした。まだ知らない方が多いのが現状でございます。しかし、参加したいという回答は 4 割程度ありました。ボランティアで参加したいという回答が、大体 5 割近くございました。PR 次第でボランティアの参加を集められるのかなというのが今回のアンケート結果となっております。

以上でございます。

○上中教育長 知名度は 2 割程度ということで、辻野委員からもありましたけれども、まだまだこれから PR を広げていきたいということですね。

ただいまの説明に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

次に、2025 年度第 2 回実用英語技能検定（英検®）準会場受験の受験者数について、野々瀬人権国際教育課長から説明があります。

野々瀬人権国際教育課長、お願いします。

○野々瀬人権国際教育課長 私から 2025 年度第 2 回実用英語技能検定（英検®）準会場受験の受験者数を御報告させていただきます。資料を御覧ください。

今年度は 10 月 5 日、日曜日に一丘中学校を会場としまして実施しております。昨年度から市役所付近は泉南市祭礼やぐらパレードがあるということで、英検運営、リスニング等の支障が出ないように受験会場を一丘中学校に変更しております。今年度から準 2 級プラスという級が新設されております。本市から中学生 1 名が受験をしております。全体的な受験者数については若干少なくなっていますが、受験割合としては昨年度と同じぐらいで推移しております。受験には受験料がかかりますが、意欲の向上というところで、高校受験での優遇措置などを案内に入れ、今後も工夫して周知していきたいと考えております。

以上となります。よろしくお願いいたします。

○上中教育長 ただいまの説明に対し、御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいですか。

以上で本日の日程は全て終了しました。これまでの報告議案のほかに御質問、御意見等はございませんでしょうか。

ないようでしたら、次回泉南市教育委員会会議令和 7 年第 11 回定例会の日程についてお諮りしたいと思います。

原則第3水曜日の前後としておりますが、日程について西山教育総務課長から提案をお願いします。

○西山教育総務課長 それでは、私から次回定例会の開催日につきまして、11月の第3水曜日である11月19日15時から開催ということで御提案させていただきます。いかがでしょうか。

○上中教育長 事務局から提案がありました日程でよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○上中教育長 それでは、次回の教育委員会会議定例会の開催日時は、令和7年11月19日水曜日、15時からといたします。

以上をもちまして泉南市教育委員会会議令和7年第10回定例会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

午後3時37分閉会

署 名 （ ）

（ ）